

# Pick Up! 「横浜ベビーヒップホップスタジオ」



幼児クラスのレッスン風景(2019年撮影)

「自分らしさ」を求められるこれからの社会。未来を生き抜く力を育む、世界初の「赤ちゃんから始めるヒップホップ」の誕生と、主宰女性の軌跡に迫る。

## 地元商店街に見守られ17年 プロのダンサーの 育児経験から生まれた 知育と交流の場

横浜市港北区・大倉山レモンロード商店街の一角にあるダンススタジオ「横浜ベビーヒップホップスタジオ」が、今年開所17年を迎えた。独身時代にプロのヒップホップダンサーとしてキャリアを積んだ女性が、地域の親子のために発足した、乳児向けのヒップホップダンスサークルが原点だ。



横浜のあたらしい未来を想う  
ローカルメディア

今月の背景:横浜市磯子区 陽翔くん(5)の作品



発行/ココハマ合同会社  
〒220-0023  
横浜市西区平沼1-38-2  
TEL 045-620-5255

【web版】  
<https://www.hamakko.jp/cocohama/>

あなたの絵・イラストを  
「ココハマ」誌名の  
背景にしませんか?

ココハマLINE公式アカウント  
(@842ovbjv)にて応募受付中!

や、好きなことや興味のあることに真っ直ぐ取り組んでいける力をつけた若者が多数輩出されている。全世代で「自分らしさ」を求められるこれからの社会。未来を生き抜く力を育む、世界初の「赤ちゃんから始めるヒップホップ」の誕生と、主宰女性の軌跡に迫る。

短期大学卒業後、大手銀行に就職。入行半年ほどで趣味と体力づくりの一貫として、ヒップホップダンスを習い始めた。時は1990年代前半。バブル期の日本はディスコ文化が栄え、その熱は冷めやらず、さまざまなダンスが学生や若手の社会人に浸透した。そんな中、浜中さんは趣味の域を超えダンスが日常の一部になり、昼はバンカー、夜はダンス教室の生徒兼アシスタント講師の二足のわらじを履くことに。ダンス教室の厚意で同じ建物の一室を寝泊まりの場として貸してもらい、そこから銀行へ出勤するほど、ダンスにのめり込んだ。

## 昼はバンカー、夜はダンサー。 働きながら「好き」を極めた 独身時代

横浜ベビーヒップホップスタジオ代表の浜中晶子(はまなかあきこ)さんは、自身もプロのヒップホップダンサー。そして意外にも、独身時代は銀行員という堅実な経歴を持つ。

浜中晶子 (ヒップホップダンサー Aki)

日本興業銀行(現みずほ銀行)退職後ダンサーへ。「ヒルナンデス」等人気TV番組への出演や、リクルート「セクシィbaby」、幼児教材会社、大手菓子メーカー等、企業・団体へコンテンツの提供実績も多数。「横浜ベビーヒップホップスタジオ」代表。ダンスチーム「チーム熟女」メンバー。

の理解を得られない中、一つ一つ実績を積み、才能を開花させた。後にダンサー人生の宝となる『我が子の成長観察日記』

プロのダンサーとして軌道に乗ったところ、仕事を通してのちの夫となる男性と出会い、結婚。一念発起し専業主婦として家庭に入り、妊娠・出産を経験した。

長男が生後6ヶ月の頃、地域のママたちと親子で楽しく体作りをするダンスサークルを始める。初めは公共の体育館を月一回、短

時間借りて、10組ほどの少人数で集まるものだったが、ダンサーの血が疼く。赤ちゃんたちに伝わるようにヒップホップを教えるにはどうしたらいい。手がかりを探るため、我が子との日常にダンスの基礎を取り入れた際の反応を、一週間ごとに月齢とともに記録した。浜中さん曰く「理科の朝顔の観察日記のように、息子の記録を細かくつけるんです。例えば『今週は左右というものはまだ理解できないが、横という概念は理解できた』という風に」(2面へ続く)

港北区「横浜ベビー  
ヒップホップスタジオ」  
(一面より続き)

我が子と楽しんだ地域の活動が、「仕事」へ発展する

浜中さんの親子ヒップホップダンスサークルは、無料だったこともあり、口コミで参加者が増え、多い時は一回に100組ほどが集まる大所帯に。しかし、この集客数が、浜中さん一人での運営を難しくしていた。この悩みにアドバイスをしたのが、バンカー時代の元同僚。「お金をとって仕事にすれば、無料の時のような人数は集まらないし、本当に習いたいと思う親子にレッスンをできるよ。」目からウロコの発想だった。



教え子たちと浜中さん

「赤ちゃん向けのヒップホップなんて、本当に仕事になるのかな？」浜中さんは半信半疑ながら有料レッスンの講師業を始めたがこれが当たり。あの「我が子の成長、観察日記」を元にした世

界初の乳児、幼児向けヒップホップダンスメソッドが、功を奏したのだ。

ほどなくして長男が幼稚園入園の年に、子育ても両立できるよう、自宅近くの商店街のテナントでスタジオ経営をスタートした。

「子どもたちは大切な師匠」  
この言葉を胸に歩んだ17年

開業から17年。浜中さんのスタジオは、CMや世界で活躍するキッズダンサー達を輩出し、業界でも注目される教室に成長した。また、彼女が考案したベビーヒップホップダンスのメソッドは、将来ダンスとは別の分野へ進む子どもたちにもたくさん良い影響を与えている。

ダンスのレッスンの中に、子どもたちが日常で目にするもの、動物や植物、電車や飛行機などの乗物、数字の概念など、その後の個々の興味に繋がるきっかけが随処に散りばめられている。幼児期に体づくりの一貫で楽しい体験をした子どもたちは、各々に「好き」を掴んで巣立っていくという。

「私自身、子どもたちが大切な人生の師匠。今後もダンスを通して、地域の親子の心と体がほぐれる、そんな居心地の良い場所を作れたら」と、浜中さん。挑戦は続く。

ココハマ LINE公式アカウント  
友だち募集中! @842ovbjv  
ココミテ動画、川柳、誌名背景イラストの応募もこちらから! トーク画面からラクラク送信♪

子育て・孫育て・夫育て お疲れ川柳②

作：横浜市南区 みーこばあばさん

じじばばが 敬老の日に 孫疲れ

子育て・孫育て・夫育ての川柳を大募集  
あなたの川柳がココマ漫画になります

ココハマ LINE友だちトーク画面へ送信 またはおハガキにてご応募ください。採用の方には特典をプレゼント♪

応募締切 毎月末日(翌月発行号掲載分)  
LINE友だちへ送信 23:59まで/ハガキ応募 当日消印有効

あなたご自慢のご家族・ペットの動画をご紹介します

ココミテ 動画 and Photo

横浜市戸塚区 石井さんちの クーくん(6才) と しじみちゃん(7才)

目が合っちゃった… 飼い主さんたちの結婚を機に、今年の春から姉弟となったクーくんとしじみちゃん。現在の二匹の距離感は何…!?

気になったら、ココハマ web版で続きを見てね!  
hamakko.jp/cocohama/kokomite/

あなたのご家族やペットのイチオシ動画(写真もOK)大募集!ココハマLINE公式アカウント(@842ovbjv)で友だち追加後、トーク画面へ動画や写真を送信してください。採用された方にはLINE pay 500ptをプレゼントいたします♪

65年以上の実績と確かな技術

あなたのクルマに合った、最高のタイヤをご提供します。

個人のお客様 大歓迎  
お気軽にご相談ください

ブリヂストンタイヤ代理店  
横浜中央タイヤ  
YOKOHAMA CHUO TAIYA

- 無料安全点検
- 出張タイヤチェック (法人向け)
- カーライフサポートカード

〒220-0023 横浜市西区平沼1丁目38-2 咲久良ビル1F  
TEL: 045-321-8545(代) 営業時間:月曜~土曜 9:00-17:30(定休日 日曜・祝日)

天声母語 編集 後記

今回取材したベビーヒップホップダンスの浜中さんのお話を聞いて、私の頭に浮かんだのは、「人としての自立」であった。これ、成人しても、高齢になっても、誰もが上手にできることではないのでは…と、自分を含め、思う。◆ここで言う自立とは、経済的自立の有無ではなく、「自分の心が喜ぶ価値観を大切にしている」かどうか。世間や身近な人にこうするべきと吹き込まれてきた「一般的な幸せの形」に固執すると、本当に自身が幸せと感じる事柄や、挑んでみたい夢や目標に、目をつぶることもある

◆外から与えられた価値観通りに人生を営む人が、本心に目をつぶり続け溜めた憤りを、陰口や悪態に変換して他者を攻撃する。そんな場面に度々遭遇するが、本人の辛さを想うと胸が痛む◆また、現在の日本で子育て中の親たちは、自身の幸せとは遠い価値観が含まれたSNS上の声の大きな意見にあてられ、疲弊してしまうこともしばしば◆そんな憤りや空虚感、疲れを知る人は、どうか一日ほんの1、2分でもいいから、目を閉じて自分の中の「好き」を思い出して欲しい。これ駒込からのお願い。

編集長:駒込  
横浜出身のイラストレーター兼Gデザイナー。一児の母。好物はビールと陶本太郎。